



## 町連文化部

### ランナーの迫りに圧倒！「北海道マラソン2018」ボランティアに協力



国内で唯一、夏に行われるフルマラソン大会である「北海道マラソン」。

8月26日(日)、町連文化部の「ウォーキング南平岸」と「南平岸パークゴルフ愛好会」の26名が、この大会の街頭警備とトップランナーに提供するスペシャルドリンクブースの各ボランティアとして協力しました。

直前まで台風による影響が心配されましたが、当日の天気は、晴れ(23.8度)。

中央区大通地区を定刻でスタートした約20,000人のランナーたちは、町連ボランティアが控える国道453号線と平岸街道を文字どおり、一気に駆け抜けていきました。沿道からは、たくさんの地域の皆さんが、選手に声援を送っていました。



### 「南平岸パークゴルフ愛好会 特別企画」を開催しました！

毎月、元気に例会を開催している「パークゴルフ愛好会」。

特別企画会として、8月10日(金)に三川パークゴルフクラブで、また、9月21日(金)に西の里パーククラブで、それぞれ大会を開催しました。

三川パークゴルフクラブでの会は、カッパを着用するなど、あいにくの天気の中でのプレーとなりましたが、その後は、会員同士でシンギスカンに舌鼓を打つなど、大変楽しい1日となりました。



### 洞爺湖周辺と安春川の水辺～ウォーキング南平岸～

「ウォーキング南平岸」の例会として、8月30日(木)に洞爺湖周辺を、9/13(木)に屯田防風林・安春川の水辺を訪れました。

今回の参加者は、それぞれ65名と33名。

洞爺湖での会は、あいにくの雨模様でしたが、屯田防風林・安春川の水辺を歩く会は、晴れ。

台風21号の影響で多くの倒木があり、あいにく遊歩道を歩くことはできませんでしたが、安春川で、のどかに泳ぐ鯉やカモたちを眺めながら、参加者は、心地よい汗を流しました。



### 地域の防災力アップは、普段のつながりから ～「南平岸町連・避難所研修」が、はじまっています！

町連「安心・安全なまちづくり事業」実行委員会では、今年度も町内会役員や地域の会員向けに避難所体験や避難所運営に関する研修を行っています。各町内会が連携して避難所を知り、考える研修をはじめ、今年で6年目を迎えました。

7月26日(木)に南平岸地区の町内会長や関係部長、学校関係者60名が集まった「合同ミーティング」(於：南平岸会館)では、今年度の研修の全体的な方向性を検討した他、避難所運営の役割に関するワークショップを開催しました。



以降、避難所となる小・中学校の最寄りの町内会がグループとなって、研修の進め方について協議を行っています。

9月6日の「北海道胆振東部地震」を経験し、ご近所や町内会同士の連携の大切さを誰もが実感したところです。

町連では今後、平岸小学校、平岸高台小学校及び陵陽中学校において、避難所を知る研修「避難所チャレンジ2018」を開催します。

避難所に近い町内会がアイデアを出し合って、研修プログラムの準備を進めており、避難所になった学校を参加者にイメージしてもらいながら、各種防災グッズや被災パネルの展示・解説の他、豊平消防署の協力による実技講習、非常食試食といったお役立ちプログラムを企画しています。

詳しくはチラシによる回覧を予定していますので、ぜひお誘い合わせのうえ、参加してください！

#### 各グループ幹事会での検討の様子

平岸高台小学校幹事会



陵陽中学校幹事会



平岸西小学校幹事会



平岸小学校幹事会



#### <避難所開設研修予定>

- 平岸小学校：10月13日(土)午前9時30分から
- 平岸高台小学校：10月27日(土)午前10時00分から
- 陵陽中学校：11月11日(日)午前10時00分から

※9月15日(土)を予定していた平岸西小学校での研修は、北海道胆振東部地震の影響のため、中止となりました。